

注) この RCT は日本東洋医学会 EBM 委員会がその質を保証したものではありません

21. その他

文献

Terashima Y, Hamazaki K, Itomura M, et al. Effect of a traditional Chinese medicine, maobushisaishinto, on the antibody titer after influenza vaccination: A randomized, placebo-controlled, double-blind trial. *Journal of Traditional Medicines* 2007; 24: 59-66. 医中誌 Web ID: 2007258196 [J-STAGE](#)

1. 目的

麻黄附子細辛湯のインフルエンザワクチン接種後の抗体価に与える効果

2. 研究デザイン

二重盲検化ランダム化比較試験 (DB-RCT)

3. セッティング

大学病院 2 施設

4. 参加者

20-71 歳の健常人 106 名

5. 介入

麻黄附子細辛湯, プラセボは小太郎より提供を受けた。
インフルエンザワクチン (A/H1N1, A/H3N2, B) 接種 2 週間前から接種前日まで下記を服用。インフルエンザワクチン接種はインフルエンザ発生前の 11 月下旬におこなった。
Arm 1: コタロー麻黄附子細辛湯エキスカプセル群 (6 カプセル/日) 23 名
Arm 2: プラセボ群 24 名

6. 主なアウトカム評価項目

接種後 0, 1, 2, 4, 12 週後の血清中の hemagglutination inhibition titer を測定した。

7. 主な結果

あらかじめ抗体価が 80 以上は除外し参加数は 49 名となり, 経過中インフルエンザ感染者があり各群 1 人ずつ脱落し, 23, 24 名となった。A/New Caledonia/20/99(H1N1), A/New York/55/2004(H3N2), B/Shanghai/361/2002 ウイルスそれぞれの抗体価は, 第 4 週のコントロール群の H3N2 抗体価が高値を示したものの以外では, Arm 1 と Arm 2 に有意差はなかった。また喫煙の有無、40 歳での年齢別のサブグループに分けて分析したが各ウイルスの抗体価の差は認められなかった。

8. 結論

麻黄附子細辛湯にはインフルエンザ抗体価を上昇させるアジュバンド効果は認められない。

9. 漢方的考察

なし

10. 論文中の安全性評価

記載なし

11. Abstractor のコメント

これまで動物実験、高齢者で麻黄附子細辛湯がインフルエンザ抗体に対するアジュバンド効果があるとの報告があった。今回の論文で、その報告について検証した。

12. Abstractor and date

藤澤 道夫 2009.1.15, 2010.6.1